

12月22日

木村伊量・前社長と杉浦信之・前取締役のコメント

木村前社長 私は第三者委員会のヒアリングにこれまでと同じ説明をしましたが、委員会が出された報告書の内容は受け入れます。私が池上さんのコラムについて修正が必要だと強い調子で意見を言ったことが、編集担当の判断を左右する結果になったとの指摘も重く受け止めます。このコラム問題の責任とともに慰安婦問題の特集紙面でお詫びをしなかったことの最終責任も私にあるとして代表取締役を辞任しました。改めて読者のみなさまや関係者の方々に深くお詫びいたします。

杉浦前取締役 池上さんのコラムについては最後まで何らかの形で掲載の可能性を探るつもりでした。慰安婦問題の特集を含め、一連の記事について前社長とのやりとりを含めた経緯がどうであったかにかかわらず、結果として取締役編集担当として誤った判断をした責任は重大であるという気持ちに変わりはありません。深く反省し、関係者の皆様にお詫びします。

以 上